山形県教育委員会の公告及び山形県公立高等学校入学者選抜実施要項に基づき山形県立新庄神 室産業高等学校真室川校(以下「真室川校」という)の令和8年度入学者を次のように募集します。

【入学者の受入れに関する方針】

- (1)何事にも挑戦して決してあきらめず、最後までやり抜く高い志を持つ生徒を募集します。
- (2) 地域との関わりを大切にし、本校で自己実現のために学び合い、向上し合える 生徒を募集します。
- (3) ルールやマナーを守る規範意識の高い生徒を募集します。
- (4) 他者に対する思いやりの心を持ち、仲間と協力して高校生活を送る意欲のある 生徒を募集します。

I 設置課程・学科

全日制の課程 普通科

Ⅱ 入学定員

40名

Ⅲ 前期(特色)選抜

1 志願資格

東学区・北学区に居住し、次の各号に該当する者。

(1) 令和8年3月に県内の中学校、これに準ずる県内の学校または義務教育学校(以下「中学校」という。)を卒業する見込みの者のうち、次の条件を満たす者。

志願要件

◆「1 地域協働に係る要件」と、2~5の要件のいずれか一つに該当する者

1 地域協働に係る要件

最上地域や真室川町の自然や文化に魅力を感じ、積極的に地域活動に関わりたいという意欲を持っている者。

- 2 成績評定概況に係る要件
 - 評定合計が23以上の者。
- 3 特別活動に係る要件

中学校3年間の活動において、次のいずれかに該当する者。

- ①スポーツ活動の地区大会以上の大会において、団体・個人を問わず3位以上の成績をあげた者。
- ②文化活動の地区大会以上の大会等において、団体・個人を問わず3位以上もしくはそれと同等の成績をあげた者。
- ③上記①②のような実績はなくとも、スポーツ活動・文化活動(部活動を含む)を3年間積極的かつ継続的に行った者。
- ④生徒会活動において、生徒会役員や各種正副委員長等で活性化に貢献した者。
- 4 校外活動に係る要件

地域の文化活動やボランティア活動に、積極的かつ継続して参加した経験のある者。

5 その他

学校説明会に参加した者。

- (2) 合格した場合は、入学が確約できる者。
- (3) 志願制限

ア 志願は1人1校1学科とする。

イ 前期(特色)選抜と中高一貫教育における連携型入学者選抜との併願はできないものとする。

2 募集する学科と定員

普通科 定員の50%以内

3 出願

- (1) 出願に必要な手続
 - ア 山形県公立学校Web出願システムにより出願情報の登録を行い、入学者選抜手数料として、2,200円を納付する。
 - イ 中学校長は、山形県公立学校Web出願システムにより、調査書情報を登録するとともに、評定概況 を添付ファイルとして提出する。ただし、評定概況については、県外からの志願者及び特別支援学校 からの志願者については登録を要しない。
- (2) 個別に必要な書類
 - ア 自己申告書(別記様式第4号…用紙は高等学校で用意する。)

進路等相談を踏まえ、志願先高等学校長が認めた場合には、志願者等が作成した自己申告書を志願先高等学校長あて親展で提出することができる。郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含めて、志願受付期間内に必着とする。

イ 区域外就学承諾書

区域外就学者のうち、現在の居住地が志願先高等学校の学区内である場合は、出願の際に山形県公立学校Web 出願システムで添付ファイルとして提出すること。

(3) 志願受付期間

令和8年1月5日(月)から1月8日(木)12時までに手続きするものとする。

令和8年1月14日(水)に受検票の印刷が可能になる。志願者各自で印刷すること。

4 作文検査、面接

前期(特色)選抜志願者については、作文検査、面接を行う。

- (1)日時 令和8年1月20日(火)8時35分まで控室に集合すること。(開場時刻8時)
- (2)会場 真室川校(控室・作文検査室・面接室は、会場内で指示する。)
- (3)作文
 - ① 時間 50分 ② 字数 600字程度
- (4)面接
 - ① 形態 個人面接 ② 時間 10分程度

(5)携帯品 受検票、鉛筆 (シャープペンシルを含む)、消しゴム、上履き

※鉛筆の芯の濃さは、2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。

- (6)作文の評価の観点
- ① テーマに対して適切に述べている。
- ② 本人の考え・主張が明確である。
- ③ 文章表現や構成が優れている。
- ④ 誤字・脱字がなく、ことばを正しく使っている。
- (7)作文の評価の段階

A B C D Eの5段階

- (8) 面接の評価の観点
 - ① 目的意識が明確である。
 - ② 積極性や向上心が見られる。
 - ③ 所作・応対が優れている。
 - ④ コミュニケーション力がある。
- (9) 面接の評価の段階

A B C D Eの5段階

- (10)受検上の注意
 - ① コート、バッグ、昼食等は控室に置くこと。貴重品は自分で管理すること。
 - ② 受検票を忘れた場合や遅刻した場合には、直ちに本部に申し出て指示を受けること。

5 選抜

選抜は、調査書、面接、作文等の結果を総合して行う。

なお、当校の選抜基準は次のとおりとする。

調査書(学習の記録)30:調査書(学習の記録以外)30:面接20:作文20

6 選抜結果の通知

令和8年1月29日(木) 16時に山形県公立学校 Web 出願システムにより前期(特色)選抜結果を通知するものとする。ただし、合格発表は、令和8年3月17日(火)に行う。

7 その他

前期(特色)選抜の合格内定者は、改めて他の高等学校に出願することはできない。前期(特色)選抜に漏れた者で、引き続き当校(真室川校)の後期(一般)入学者選抜を志願する者は、山形県公立学校 Web 出願システムで新たに後期(一般)選抜のための志願情報の登録が必要となる。ただし、入学者選抜手数料については改めて納付を要しない。また、他の高等学校(県立新庄神室産業高等学校を含む)への志願変更を希望する場合の手続については、「令和8年度山形県公立高等学校入学者選抜実施要項」による。

Ⅳ 後期(一般)選抜

1 志願資格

東学区・北学区に居住し、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 令和8年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程(以下「中学校」という。)を修了(以下「卒業」という。)する見込みの者で、令和8年度前期(特色)選抜及び中高一貫教育における連携型入学者選抜において合格内定していない者。
- (2) 中学校を卒業した者。
- (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第95条の各号のいずれかに該当する者。

2 志願上の注意

- (1)公立高等学校への志願は、1人1校とする。
- (2) 東学区・北学区外又は県外、外国より志願する場合は、県教育委員会が発行する学区外高等学校志願許可書を山形県公立学校Web出願システムで添付ファイルとして提出すること。
- (3)以下の者が真室川校を志願する場合は、「令和8年度山形県公立高等学校入学者選抜実施要項」による別途手続が必要となるので注意すること。
- ①真室川校の前期(特色)選抜に漏れた者。
- ②他の高等学校(県立新庄神室産業高等学校を含む)の前期(特色)選抜、連携型入学者選抜に漏れた者。
- ③現在他の高等学校に在籍している者。
- ④令和6年度以前の卒業者で、出身中学校が東学区・北学区外、かつ、現在の居住地が東学区・北学区 内である者。
- ⑤区域外就学者で、現在の居住地が東学区・北学区である者。

3 出願

- (1) 出願に必要な手続
 - ア 山形県公立学校Web出願システムにより出願情報の登録を行い、入学者選抜手数料として、2,200円を納付する。
 - イ 中学校長は、山形県公立学校Web出願システム上により、調査書情報を登録するとともに、評定 概況を添付ファイルで提出する。ただし、評定概況については、県外からの志願者、特別支援学校からの志願者及び令和6年度以前の卒業者からの志願者については登録を要しない。
 - ウ 志願者に聴覚障がい者がいる場合、中学校長は、「聴力レベル (dB)」及び学力検査において配 慮を必要とする事項を記した公文書を作成し、出願の際に山形県公立学校Web出願システムで添付ファイルとして提出すること。
- (2) 個別に必要な書類
 - ア 自己申告書 (別記様式第4号…用紙は高等学校で用意する。)

進路等相談を踏まえ、志願先高等学校長が認めた場合には、志願者等が作成した自己申告書を志願 先高等学校長あて親展で提出することができる。郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含 めて、志願受付期間内に必着とする。

イ 区域外就学承諾書

区域外就学者のうち、現在の居住地が志願先高等学校の学区内である場合は、出願の際に山形県公立学校Web 出願システムで添付ファイルとして提出すること。

ウ 在籍高等学校長の志願承諾書(在籍高等学校の任意様式)

高等学校に在籍のまま志願する場合は、出願の際に山形県公立学校Web出願システムで添付ファイルとして提出すること。

工 住民票等

令和6年度以前の卒業者で、志願先高等学校が出身中学校の学区外、かつ、現在の居住地が志願先高等学校の学区内である場合は、出願の際に山形県公立学校Web出願システムで添付ファイルとして提出すること。

(3) 志願受付期間

令和8年2月18日(水)から2月24日(火)12時までに手続するものとする。

令和8年2月27日(金)から受検票が印刷可能になる。志願者各自で印刷すること。

4 学力検査

- (1) 日 時 **令和8年3月7日(土) 8時35分 まで控室に集合**すること。(開場時刻8時)
- (2)会場 真室川校(控室・検査室は、会場内で指示する。)
- (3) 検査教科と日程

時間	
8:10~8:35	受 付
8:35~8:40	受検上の注意
8:40~8:45	検査室へ移動

(4) 検査教科の配点

国語、社会、数学、理科、外国語(英語) 各100点

時間	教科
8:50~ 9:40	国 語
10:00~10:50	数 学
11:10~12:00	社 会
(12:00~12:50)	(昼食・休憩)
12:50~13:40	理科
14:00~14:50 [14:00から約10分間は リスニングテスト	外 国 語 (英 語)

(5) 受検者の携帯品

- ① 受検者は、受検票のほか、次の筆記用具を持参するものとし、これ以外の使用は認めない。 鉛筆(シャープペンシルを含む。)、消しゴム、定規、コンパス、鉛筆削り
- (注) ア 芯の濃さは2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。
 - イ 定規は、三角・直定規のいずれでもよい。ただし、分度器又は分度器のついた定規を持 参してはならない。
 - ウ 公式や法則等の書いてある筆記用具を持参してはならない。
 - エ 計算機能や英単語表示機能、通信機能等の付いた腕時計等の電子機器類、その他、検査の公 正を欠くおそれのある物を持参してはならない。
 - オ 連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォンについては、校内では電源を切り、使用 してはならない。
- ② 上履き、昼食を持参すること。
- ③ 下敷きの使用は認めない。
- ④ 聴覚障がい者で、届け出のあった受検者は補聴器を使用してもよい。

(6) 受検上の注意

- ① コート、バッグ、昼食等は控室に置くこと。貴重品は自分で管理すること。
- ② 受検票を忘れた場合や遅刻した場合には、直ちに本部に申し出て指示を受けること。

5 選抜

(1) 選抜の方法

選抜は、調査書及び学力検査の成績等に基づき、高等学校教育を受けるに足る能力・適性等を判定して行う。

- ① 選抜は、学力の総合段階及び調査書中の記載事項を主な資料として行う。
- ② 調査書中の第3学年の各教科の評定合計と学力検査の成績の比率は、5:5とする。
- (2) 合格発表

合格者の発表は、**令和8年3月17日(火)16時**に山形県公立学校Web出願システムにより行う。

6 個人情報の提供

受検者の個人情報(学力検査の教科別得点)の提供は、山形県公立学校Web 出願システムにより行う。

7 追 検 査

(1) 対象者

志願者のうち、次の①~②のいずれかに該当し、3月7日実施の学力検査(以降、本検査という)の受検ができず、追検査の受検を希望する者。ただし、本検査を一部でも受検した者は、原則として追検査の対象とはならない。

- ①インフルエンザ等の感染症に罹患するなどし、本検査を受検できない者。
- ②真にやむを得ない理由により、本検査を受検できない者。

(2) 受験の手続

①追検査の受検を希望する者は、次のア~イの連絡等を行うこと。

ア 本検査が受検できないと判明したら、速やかに在籍又は出身中学校長に連絡する。

イ 上記(1)①の場合、医師の診断書を、上記(1)②の場合、本検査を受検できない理由を証明する 書類を、在籍又は出身中学校長が定める期日まで在籍又は出身中学校長に提出する。

- ②追検査の受検を希望する者の在籍又は出身中学校長は、令和8年度山形県公立高等学校入学者選抜実施要項に従い、志願先高等学校長に連絡・報告を行うこと。
- (3) 追検査の内容及び日時等
- ①学力検査について

内容は上記「4 学力検査 (3)」に準ずる。

②検査日時について

令和8年3月12日(木)(時間は本検査に同じ)

③検査会場

真室川校

(4) 追検査の選抜における取扱い 追検査の結果と本検査の結果は同等に扱う。

V 諸 経 費 (令和7年度実績)

令和7年度の諸経費の主なものを下記に示す。令和8年度については、入学準備説明会において連絡する。

1 口座振替により納入するもの

(1)授業料118,800円(年額) ※就学支援金制度の対象となる生徒は、原則、授業料の納付が不要 (詳細は別途連絡する)。

(2) 諸会費	(年額)
PTA会費	6,600円
生徒会費	11,500円
学校後援会費	8,100円
吹奏楽拡充費	600円
<u></u> 화	26 800 🖽

合 計 26,800円

(3) 修学旅行積立金

2年次に行う修学旅行の経費101,000円を、12回分割にして口座振替により積み立てる。

1年次は、5~10月に8,500円×6回の計51,000円を積み立てる。

2年次は、4~9月に8,500円×5回、7,500円×1回の計50,000円を積み立てる。

※(2)と(3)を合わせた金額を1年次は5~10月、2年次は4~9月の年6回で分割納入する。

2 入学時に購入するもの

- (1) 制服(サイズにより異なる)
 - 男子(制服・長袖シャツ・半袖シャツ)

53,230円程度

② 女子 (制服・長袖ブラウス・夏服)

82,500円程度

- (2) 運動着・シューズ (サイズにより異なる)
 - ① 運動着 (トレシャツ・トレパン・半袖シャツ・ハーフパンツ) 15,750円程度
 - ② シューズ (内履き・外履き(希望者))

8,910円(内外2足の場合)

(3) 教科書(選択科目により異なる)

10, 163円 \sim 10,929円

(4) 県収入証紙(誓約書に貼付)

5,650円

3 入学後の5月~6月に納入するもの

(1) 諸経費

副教材費(選択科目により異なる)・行事費・負担金・学年費等 51,393円~56,903円

4 その他

(1) 山形県高等学校奨学金などの奨学金制度がある。

VI その他

- (1) 合格者に対する「入学準備説明会」を令和8年3月25日(水)10時から真室川校で実施予定
- (2) 令和8年度入学者の教育課程は次のページのとおり。

山形県立新庄神室産業高等学校真室川校 教育課程表 全日制 普通科

	1							-	主口机 百进科
			標準単位数						
教科	科 目		◎必履修	科目	1 年	2 年	3 年	合計	備 考
			〇選択必	履修科目					
	現代の国	語	2	0	2			2	
国語 ————————————————————————————————————	言語文	化	2		2	***************************************	***************************************	2	2年次は◆の群から各1
	文学国	語	4		_	2	2	4	科目を選択。
	国語表	現	4			2	2	4	
	地 理 総	<u>坑</u> 合	2	0	2		2	2	3年次は <i>□、▲、▽</i> の各群
						•			から各1科目を選択。
	歴 史 総	合	2	0		2		2	
	日本史探		3				4	4	
公民	公工工工	共	2	0	2		********************************	2	
	政治・紹		2			♦ 3		0,3	┃ 1年次の芸術は音楽Ⅰ,美
	数学	I	3	0	4	200000000000000000000000000000000000000	***************************************	4	術Ⅰ,書道Ⅰから1科目を
数学	数学	Π	4			3	3	6	選択する。
	数学	Α	2				▲ 2	0,2	
	科学と人間		2	0	2			2	2年次の芸術のⅡを付した 科目はそれぞれに対応す
理科	化 学 基	礎	2				3	3	科目はてれてれに対応する I を付した科目の後に
×±14	生物基	礎	2	0		3		3	履修する。
	地 学 基	礎	2				□2	0,2	
保健	体	育	7~8	0	3	3	3	9	
体育	保	健	2	0	1	1		2	総合的な探究の時間にお
	音 楽	I	2	0	2 —			0,2	ける探究活動
	音 楽	Ι	2			2 –		0,2	1年次
芸術	美術	I	2	0	2 —			0,2	〈地域探究〉
云彻	美術	Ι	2			2-		0,2	地域の特色に応じた課題 について探究する。
	書道	Ι	2	0	2			0,2	፲፲፫ ଅ♥゙ℂℷÅス┖ッ゚♥º。
	書道	Ι	2			2		0,2	2年次
	英語コミュニケーシ	ョン I	3	0	4			4	〈キャリア探究〉 インターンシップを体験
外国語	英語コミュニケーション Ⅱ 4					3	3	6	し、職業に関する課題につ
	注:					$\nabla 2$	0,2	いて探究する。	
家庭	家庭総	合 合	4	0	2	2		4	2年为
情報	情報	I	2	0	2			2	3年次 〈進路探究〉
	ビジネス					\$ 3		0,3	地域課題と自らの進路を
	ビジネス・コミュニケ-				***************************************		2	2	関連づけ、在り方・生き方
商業	情 報 処	理				2		2	について探究する。
1237	ソフトウェア					<u>~</u>	$\nabla 2$	0,2	
	ネットワーク				***************************************	•••••	4 2	0,2	
家庭	保育基	/11/11/11						0,2	
体育	スポーツ						<i>□2 ∇2</i>	0,2	
	<u> へ </u>			0	1	1	1	3	
WE E E				\odot	29	26/3	23/6	78/9	
小計(共通/選択)									
			29 29 29 87						
卒業までに修得すべき単位数				1	1	1	3	毎週全曜日655時	
	生徒会活動(時間)								毎週金曜日6校時
					40 40 40 120				
特別					立会演説会、生徒総会、学校祭、体育祭、地域 参加型学習(直室川舎頭踊りパレード練習など)				
活動					参加型学習(真室川音頭踊りパレード練習など)				
					40 60 40 140				
					入学式、始業式、終業式、卒業式、修学旅行、 講話、地域貢献型学習(全校ボランティアなど)				
1==								1146)	
授	登業の1単位時間 50分								